

2月に保護者・児童を対象とした学校評価（アンケート調査）を実施いたしました。調査への御協力、ありがとうございました。附属小では、経年変化を基に、対策の手掛かりを得ることから、これまでと同様に4段階評価中、3.3ポイント以上を達成レベルとしています。



【保護者の学校評価について】

3.6ポイント以上の高い評価をいただいた項目は、「総合評価」「個性伸長」「活気」「相談」「いじめ対応」「生命尊重」「個に応じた指導」「特色」「授業充実」「問題解決的な学び」「主体性」「健康教育」「食育」「体力向上」「忍耐」「安全指導」「情報発信」「連携」「環境整備」の19項目です。

また、昨年度との比較で評価が上がった項目は、「総合評価」「個性伸長」「活気」「あいさつ」「相談」「生命尊重」「特色」「授業充実」「主体性」「食育」「忍耐」「情報発信」「連携」「環境整備」の14項目です。下がった項目は、ありませんでした。

北斗の子の主体的な学びと笑顔あふれる学級経営を大切に、附属学校としての使命を果たす本校の営みについて、保護者の皆様の御協力をいただいたおかげと感謝申し上げます。

しかしながら、「家庭学習」については、3.2ポイントとなっており、達成レベルを下回っていました。日々の授業と家庭での学習のつながりを明確にし、子どもが家庭においても主体的に取り組むことができる学習内容や方法について検討してまいります。

また、ルール遵守の意識・言動の向上ならびに対人関係の円滑化等に、なお一層の取組を行います。

【児童の学校評価について】

3.6ポイント以上の高い評価だった項目は、「総合評価」「個性伸長」「活気」「相談」「平和」「授業充実」「問題解決的な学び」「将来」「健康教育」「食育」「体力向上」「忍耐」「連携」「環境整備」の14項目です。

また、昨年度との比較で評価が上がった項目は、「個性伸長」「ルール」「あいさつ」「いじめ対応」「嫌なこと」「信頼友情」「授業充実」「健康教育」「生活習慣」「食育」「体力向上」「忍耐」「連携」「環境整備」の14項目です。

全体で見ると、「ルール」「嫌なこと」が、達成レベルに届いていない状況です。昨年度に比べると改善はできていますが、皆がスマイルで幸せになるためには、更なる工夫が必要だと考えています。また、「生命尊重」と「安全」の2項目は、昨年度と比べ評価が下がっています。北斗の子の意識が向上し、実際に行動できるようにするために、改善に向けた取組が必要です。

そこで、相手意識をもって行動することや、いのちの大切さについて、繰り返し指導を行うこと、教職員が一丸となり、複数の目で見守りながら、皆で関わることを更に進めてまいります。

これからも、子ども一人一人が明るくなり、心からの笑顔あふれる学校を目指し、進んでまいります。